

東京海上日動火災保険(株) 岐阜支店

岐阜市・保険業(損害保険)

従業員数/男性33名 女性53名 計86名 ※令和6年11月現在

**エクセレント
POINT**

- ①女性社員が自分のキャリアややりたい姿を描ける機会を創出
- ②いつでも・どこでも・誰もが働きやすい「新しい働き方」を推進
- ③風通しの良い職場づくりのためのミーティングや交流会を実施



仕事上の課題や悩みを話し合う交流会「マジきら」。役職・年齢・性別に捉われない、明るく自由な雰囲気が特徴。

女性がキャリアの可能性を広げる機会を

金融業、保険業

東京海上日動火災保険では、女性社員が自分のキャリアややりたい姿を描くための機会の創出に力を入れている。岐阜エリアにおいては「岐阜で働く女性たちをもっとイキキ元気にしたい!」という想いのもと、女性社員が中心となり、会社の枠を超えた女性同士の交流や女性の能力強化を目的として「giftia(ぎふティア)会」を企画・運営している。giftia(ぎふティア)とは、

giftu(岐阜)×gift(ギフト)×tia(thanks in advance)成果を約束する)の造語であり、東京海上日動の女性社員のみならずビジネスパートナーである保険代理店の女性社員も参加し、研修やグループワークを通じて岐阜で働く女性の活躍を後押ししている。

また、組織の長期的な成長と個人の充実を実現する企業文化の醸成にも取り組んでいる。取組みの柱の1つに「新しい働き方」を掲げ、テレワークや勤務時間自由選択制度、デジタルツールを積極的に活用し、いつでもどこでも誰もが働きやすい環境を目指している。

さらに、「新しい私たち(多様性を認め合い、専門性を高め、いきいき挑戦する会社)」を実現するために、上司との1対1での対話等で一人ひとりのやりたい姿や挑戦を明確にし、取組みを進めている。風通しの良い職場づくりとして、まじめな話(仕事上の課題や悩みの話し合い)を気楽にするオフサイトミーティング(通称「マジきら」)の開催や、役



「岐阜支店づくりかえるプロジェクト」での議論の様子。

職名の表示廃止や「さんづけ」文化により、タテ・ヨコ・ナナメの自由闊達なコミュニケーション促進を推進している。2024年度は、入社5年以内のメンバーで「岐阜支店づくりかえるプロジェクト」を立ち上げ、若手ならではの斬新なアイデアを組織運営に反映させる取組みも進んでいる。本プロジェクトを通じて、支店内の若手メンバーのつながりが強化され、お互いが学び合い、高め合い、成長を実感できる組織風土の構築にもつながっている。